

工事進行状況報告 〔令和5年1月～2月〕

躯体（建物の構造的な部分）のコンクリート工事も大詰めに近づいてきました。

1階では空調の取り付けなど、内装工事が進んでいきます。



最上階となる3階の天井部分に配筋が施工され、コンクリートが打設されました。隅々までいきわたるように丁寧な作業で進められました。



1階の内装工事は徐々に進んでいます。窓枠のほか天井にはエアコン、換気扇、配管などがところ狭しと取り付けられています。



間仕切り壁の部分には、「LGS」と呼ばれる軽量鉄骨の下地が組まれ、石膏ボードを張る準備が進んでいます。



2月の寒空の中、工事現場3階から見下ろす
栃木市のシンボル「太平山」